

## 別添様式

都道府県、政令市名	大分県		
基金の名称	大分県地域環境保全基金		
基金の目的	地域の環境保全を図ることを目的とする		
28年度末基金総額(a=b+c+d+e)	274,700	27年度末基金総額	301,024
うち国費相当額(b)	136,320	▲28年度基金執行額	27,186
うち地方負担相当額(c)	136,320	28年度基金運用益	862
うち運用益(国費相当分)(d)	1,030	28年度その他造成額	0
うち運用益(地方負担相当分)(e)	1,030		

## 基金事業の概要及び執行額の内訳

1 地球温暖化対策推進事業	
執行額	24,039千円(うち基金充当額13,196千円)
目的	平成28年3月に策定した「第4期大分県地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」において目標設定している、「平成32年度に県内の二酸化炭素を平成25年度比▲14%」(パリ協定における我が国の温室効果ガス削減目標と同水準)の達成に向けて、家庭・業務・運輸部門における二酸化炭素排出抑制対策等を推進する。
期間	通年
実績	<p>【九州版炭素マイレージ制度推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○電気使用量の削減活動への参加: 11,039世帯</li> <li>○環境保全活動への参加: 33団体96活動</li> <li>○省エネ製品の購入: 5社6製品</li> </ul> <p>【家庭向けCO2削減事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○うちエコ診断 60件</li> <li>○夏の省エネ・節電セミナー 平成28年7月14日 参加者120名</li> <li>○家庭の省エネ大賞 表彰17名</li> <li>○低炭素フォーラムの開催 平成28年12月10日</li> </ul> <p>【事業所向け省エネ対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所向け省エネ診断の実施: 50事業所</li> <li>○事業者のための環境マネジメントシステムセミナー 平成28年11月7日 大分市 参加事業所: 32事業所</li> <li>○エコアクション21認証取得のためのコンサルティングの実施 5回実施(平成28年4月8日、4月26日、5月13日、8月5日、9月16日)</li> </ul> <p>【おおいたCO2交通ダイエット推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○エコ通勤割引の実施 利用者実績: 延べ398人</li> <li>○大分県ノーマイカーウィーク 実施日: 平成28年6月1日～7日、9月1日～7日、12月1日～7日、 平成29年3月1日～7日 参加事業所: 429事業所</li> <li>○環境イベントにおけるエコドライブ普及啓発 平成28年12月10日</li> </ul> <p>【地球温暖化対策講座の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地球温暖化対策講座の開催 19回(4地区)</li> </ul>
公募状況	事業所向け省エネ診断事業業務委託募集要項

2 節電・省エネ対策推進事業	
執行額	3,918千円(うち基金充当額3,918千円)
目的	東日本大震災とそれに続く原発事故を契機に、国内の原子力発電所の運転が停止し、電力供給余力が低下しており、電力消費量のピークである夏・冬の電力需給が逼迫する事態も懸念される。 このような事態に対応し、県民生活への安全・安心の確保を目的に、節電・省エネ行動の実践と普及・啓発を実施する。
期間	通年
実績	<p>【節電広報】</p> <p>○環境イベントにおける省エネルギー関連団体及び企業等の活動PR 平成28年12月10日</p> <p>【緑のカーテンによる庁舎の節電対策】</p> <p>○設置規模:本館3～6階南側ベランダ、9階農林水産部長室前ベランダ 別館2～7階南側ベランダ ゴーヤ815本、アサガオ45本</p> <p>○効果:設置階と非設置階の室内温度 本館 平均1.8～2.5℃ 別館 平均2.3～3.1℃ の温度差</p> <p>【緑のカーテンフォトコンテスト】</p> <p>○募集期間:平成28年4月8日～9月23日 ○応募点数:49点</p>
公募状況	該当なし
3 大分県少年の船運航事業	
執行額	46,808千円(うち基金充当額5,632千円)
目的	大分県の明日を担う青少年が、規律、友情、連帯の精神のもと、船内研修、沖縄の少年との交流、現地研修及び団体生活を通じて、広い視野と社会性を養い、平和の重要性や環境について学ぶことを目的に少年の船を運航し、もって、こころ豊かな生き生きとした青少年の育成を図る。
期間	平成28年7月23日(土)～27日(水)
実績	<p>1 事業の名称 第37回「大分県少年の船」運航事業</p> <p>2 実施主体 大分県少年の船実行委員会</p> <p>3 訪問先 沖縄県</p> <p>4 参加者 団員(小学校5年生・6年生) 418名 副班長(中学生) 40名 班長(高校生) 40名 スタッフ・リーダー 54名 (合計552名)</p> <p>5 その他</p> <p>(1)運営委員会の開催(団長、副団長、運営委員対象)</p> <p>第1回運営委員会:平成28年4月25日(月) 第2回運営委員会:平成28年5月13日(金) 第3回運営委員会:平成28年5月21日(土) 第4回運営委員会:平成28年6月12日(日) 第5回運営委員会:平成28年7月2日(土) 第6回運営委員会:平成28年7月10日(日) 第7回運営委員会:平成28年8月27日(土)※事業総括</p> <p>(2)研修会の開催</p> <p>第1回研修会:平成28年5月21日(土)～22日(日)※リーダー対象 第2回研修会:平成28年6月12日(日)※リーダー、班長・副班長対象 第3回研修会:平成28年7月2日(土)※団員対象(総合事前研修) 第4回研修会:平成28年7月10日(日)※リーダー、班長・副班長対象 第5回研修会:平成28年10月9日(日)※団員対象(総合事後研修)</p> <p>6 成果</p> <p>○学習係の運営委員を中心に研修期間中における環境学習の内容を企画するとともに外部講師との連携も図りつつ、大分と沖縄の自然環境等に関する学習等を実施した。 ○環境保全に対する理解を深めるため、全体での学習の後に、班単位でのふりかえりとまとめを行うなど工夫を図った。</p>
公募状況	

4 水環境保全活動ネットワーク化促進事業	
執行額	2,770千円(うち基金充当額2,660千円)
目的	水問題及び環境問題に取り組む団体の育成とネットワーク化を推進し、水に関する知の集積を図り、本県の水情報を発信することを目的とする。
期間	通年
実績	<p>【委託団体主催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アジア・太平洋水サミット開催記念フォーラム2016 (記念講演・シンポジウム・ポスター物品展示) 平成28年12月10日・大分市・大分県消費生活男女共同参画プラザ・約120名</li> <li>○水環境問題県民講演会 平成28年7月3日・大分市 コンパルホール・約100名</li> <li>○生きものあふれる田んぼウォッチング 平成29年2月9日・竹田市・25名</li> </ul> <p>【委託団体と地域団体との連携事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○夏休み干潟観察会 平成28年7月30日・中津市 中津干潟・約150名</li> <li>○おおい打ち水大作戦 平成28年7月24日・大分市 JR大分駅上野の森口広場・約100名</li> <li>○第31回入田名水祭り 平成28年7月17日・竹田市・約1,000名</li> <li>○水郷ひたの清流復活市民大会 平成28年11月15日・日田市 パトリア日田・約1,000名</li> <li>○ジュニアライフセービング教室 平成28年8月21、23日・大分市 田ノ浦ビーチ・約40名</li> <li>○ビーチフィットネス 平成28年12月18日、平成29年1月22日・大分市 田ノ浦ビーチ、別府市 餅ヶ浜ビーチ・約35名</li> <li>○ウミガメ保護活動 平成28年7月～10月・大分市 田ノ浦ビーチ、間越海岸・約130名</li> <li>○住みよい地域の環境づくり 平成28年5月28日、6月2日、6月25日、7月23日、8月20日、9月10日、10月15日、11月12日、12月24日、平成29年1月28日、2月25日 ・大分市津留地区・約110名</li> <li>○水とみどりの環境リーダー養成プログラム 平成28年12月18日、平成29年1月15日・宇佐市・40人</li> <li>○丈夫な海のための森づくり 平成28年5月～平成29年2月・日田市・10名</li> <li>○大分川流域の水質調査 平成28年5月～平成29年2月・竹田市15名</li> <li>○三隈川の水質調査 平成28年5月～平成29年2月・日田市・15名</li> <li>○水環境健全性指標(みずしるべ)にかかる調査 平成28年5月22日、6月26日・大分川水系裏川流域・150名</li> </ul>
公募状況	

**5 おおいた生物多様性保全・普及啓発事業**

執行額	10,134千円(うち基金充当額1,667千円)
目的	大分県の豊かな自然を支える生物多様性を保全するため、平成28年3月に策定した「第2次生物多様性おおいた県新戦略」に基づき、各種保全施策を実施する。
期間	通年
実績	<p>【外来生物対策事業】            深刻な被害が懸念されているアライグマについて、増加傾向が見られる5市町と連携した連絡調整会議の開催や、市町村等に対する3回の専門家派遣を行った。            また、県内の外来生物の生息状況を調査し、結果をホームページで公開するとともに、ポスター・リーフレットの製作・配布により、県民に対する普及啓発を行った。</p> <p>【生物多様性普及啓発事業】            トノサマガエルやハマヒルガオなど身近な生きものを対象に県民参加型の生き物調査と自然観察会を開催し、生物多様性の重要性について理解の促進を図った。</p> <p>○いきものウォッチング            委託団体数:3団体            自然観察会参加人数:延べ202人            ○希少野生動植物保護啓発用案内板設置</p>
公募状況	<p>【生物多様性普及啓発事業】            ○いきものウォッチング            公募要領等名称:平成28年度いきものウォッチング委託事業募集要項            募集期間:平成28年6月23日～平成28年7月4日            審査基準:応募資格、企画趣旨、事業効果、実現可能性、予算            審査体制:県による書類審査</p>

**6 環境保全対策事業**

執行額	1,085千円(うち基金充当額113千円)
目的	県民の環境問題の関心と理解をより一層深めることを目的に、本県の環境の現状と、環境保全のために実施している施策やその実施状況などを取りまとめた「平成28年版環境白書」を刊行する。
期間	通年
実績	環境白書の作成(560部)、配付及び県HPへの掲載
公募状況	なし